

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定期市議会、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、6月16日から4日間かけて、18人の議員が一般質問を一問一答方式で行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の要です。一般質問の原稿は、質問者本人が執筆しております。

なお、一般質問の様子は、議会ホームページからご覧いただくことができます。



そこがききたい

主な議案

知つとこクイズ

議会を知つとこ

一般質問

委員会視察レポート

消費増税で「臨時給付金」の円滑な推進を

福祉部長 身近な人による手助けができる環境は重要。広域的な取り組みを踏まえ、使いやすまいマークやカードの普及を検討していく。



議員 「ヘルプカード」は、障がいのある方が困ったときに周りの方に手助けをお願いしたい内容が書かれた携帯用カードである。高齢者や、発達障がい・精神・知的障がい者等に統一のなわたりやすい「ヘルプカード」の作成・配布を。

福祉施策

障がい者・高齢者に「手助けができる環境は大変重要」

三浦芳一議員

議員 万全な体制と、広報活動での周知徹底で、給付漏れのないよう、確実にフォローを。

消防団の処遇改善・装備品・訓練の実を

福祉部長 公共施設、町会掲示板等に掲示するポスター、リーフレットを作成する。また、広報戸田市に定期的に掲載し周知徹底を図る。漏れなく支給すべく、適宜対策を講じる。

議員 昨年12月「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が施行。消防団の根本的な強化を国、自治体に求めている。本市の取り組みは。



消防団による水防訓練

消防長 退職報償金の一律5万円引き上げを提案。条例改正を視野に費用弁償・任用資格・定数等の見直しも検討する。装備品は、トラクションシーバー、高能率ライフジャケット、ヘルメット、ゴーグル等、装備、訓練も、さらに充実を図る。

そこがききたい

住民票が作成されない場合の対応は「行政サービス提供へ調整に努める」

本田 哲 議員



議員 N H K クロ イズ アップ 現代で、「戸籍のない子どもたち」が放送され、無戸籍児への対応が自治体でまちまちであることが指摘されていた。本市での対応や行政サービスの提供はどうか。

市民生活部長 これまでも、DV被害や離婚

歩車分離式信号

看板等を設置するなどさらなる周知徹底を

熊木照明議員



議員 市役所北西角の歩車分離式信号機について、平成24年12月定例会において、看板等を設置するなど周知徹底に努めるよう要望してきたが、現在の状況は。

市民生活部長 警察と協議を進めてきたが、解決策を見出せず現状に至っているが、再度協議を行い、ライトで反射する蛍光色を使った電柱幕による注意喚起を考えている。



▲文化会館前交差点の歩車分離式信号機

議員 さらに路面上を朱色やグリーンなど、塗りつぶすことなども考えてみてはどうか。

市民生活部長 今後、警察や関係部署と協議、検討をしていく。

市民生活部長 警察と協議を進めてきたが、解決策を見出せず現状に至っているが、再度協議を行い、ライトで反射する蛍光色を使った電柱幕による注意喚起を考えている。

議員 この交差点の信号機を元の定周期式信号機に変更を。

市民生活部長 市民からの同様の意見もあり、再度警察と協議する。

議員 危険と思われる交差点にこそ、安全対策として歩車分離式信号機や歩行者用信号機の設置を要望する。

市民生活部長 安全対策として有効であると考え、警察と協議し、要望していきたい。

市内樹木の倒壊事故は

議員 全国で樹木の倒壊事故が発生し、けが人も出ているが、本市における状況は。

環境経済部長 本市においての事故はなく、今後も台風など自然災害なども考え、目視によりしっかりと点検する。

などの事情により出生届を提出しておらず、無戸籍児になっているのをどうしたら解消できるか、戸籍や住民票作成の相談は受けてきた。また、総務省通達により、一定の要件を満たせば出生届がなくても住民票が作成できるので、住民票に基づく行政サービスを受けることは可能となる。

議員 総務省通達の要件は3つあるが、全ての要件を満たさず、住民票が作成されない場合の対応はどうか考えているのか。

市民生活部長 必要要件を満たさない場合、埼玉県を経由して総務



▲街灯がなく夜暗い危険な戸田ポートコース北側道路

その他の質問

Q 戸田ポートコース北側道路に街灯が設置されていない区間がある。街灯を設置すべき。
A 道路照明灯の設置を検討する。

主な議案

知つとこクイズ

議会を知つとこ

一般質問

委員会視察レポート